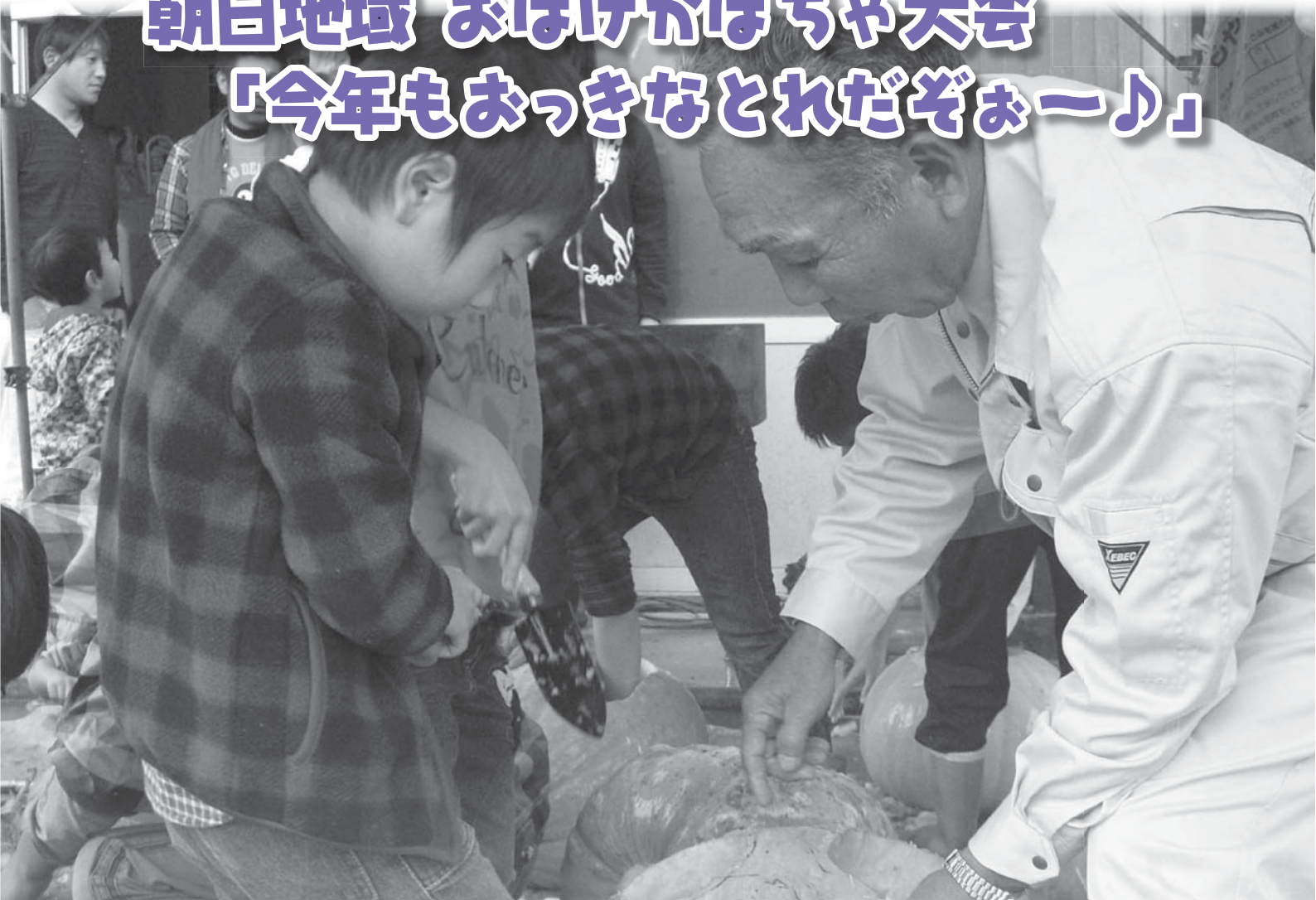


おだがいさま

odagaisama

第50号
平成26年
1月1日発行

朝日地域 おばけかぼちゃ大会 「今年もおっきなとれだぞー♪」



朝日地域砂川集落では「おばけかぼちゃ大会」が開催されます。今年で20回目を迎えるこの大会は、地域の方が、使わなくなっていた休耕田を「地域の活性化のために何とか活かしたい」という思いから、子供たちや地域住民に呼びかけ「おばけかぼちゃ」の苗を配り、植え始めたのが始まりです。現在では、高齢者がいきいきと「おばけかぼちゃ」作りを楽しんでおり、地域の活性化に欠かせない大会となっています。

10月20日に開催された大会には自慢の「おばけかぼちゃ」が出揃い、会場を大いに盛り上げました。計量を終えたかぼちゃは、子供たちによって様々な顔型にくり抜かれ、個性あふれる「顔型かぼちゃのランタン」が創作されます。日が暮れ始めるとともに、たくさんのランタンに火が灯され、地域の交流の場を温かく照らし、会場全体を優しく包み込みました。



大会を楽しみにしていた子どもたち



子どもたちの力作「顔型かぼちゃ」のランタン



自慢の「おばけかぼちゃ」が勢ぞろい

住み慣れた地域で 安心して暮らしていくために

— 福祉サービス利用援助事業、成年後見制度 —

●認知症・知的障がい・精神障がい等により判断能力が不十分で、ご家族等親族からの支援も難しいとき…

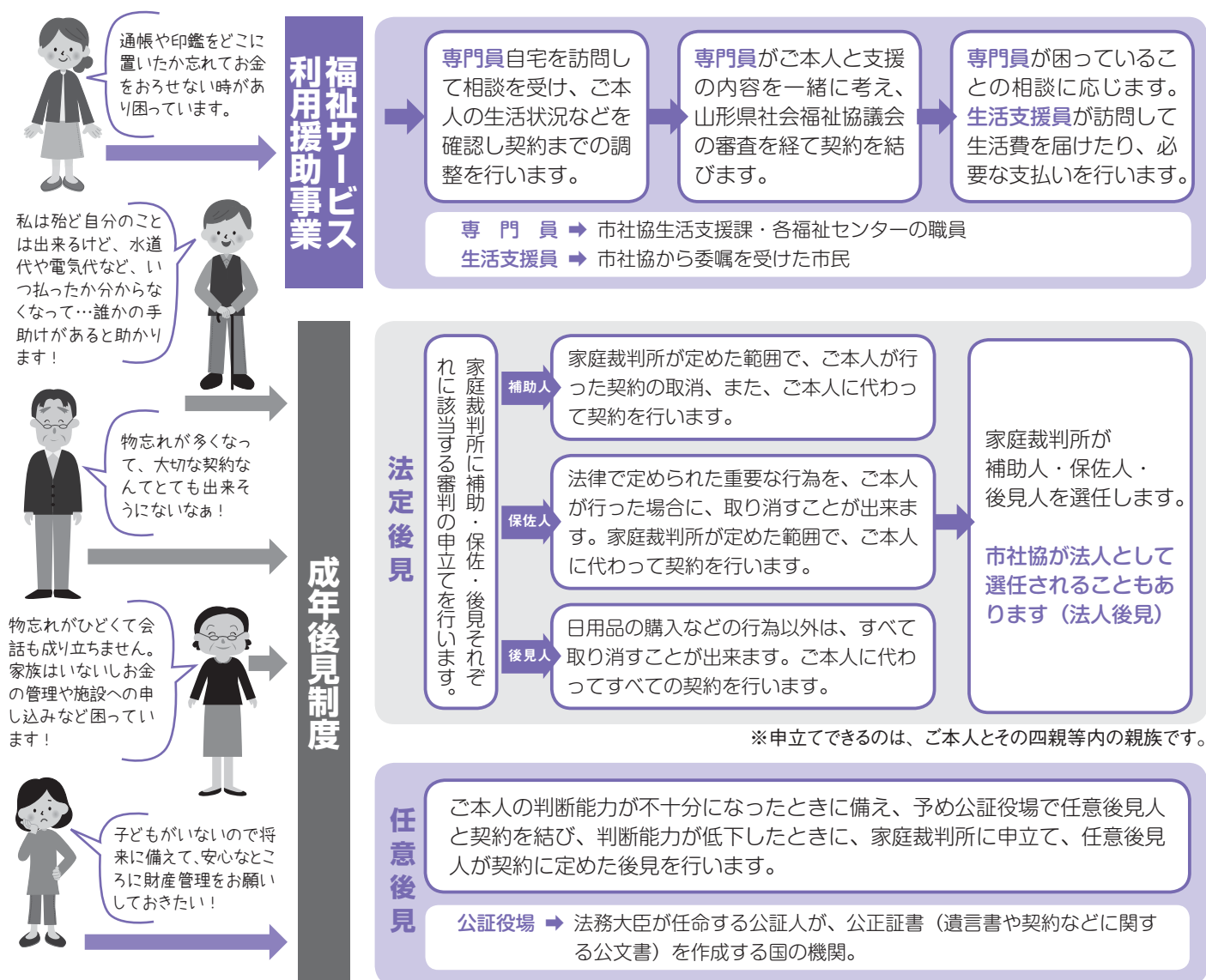
鶴岡市社会福祉協議会（以下、市社協）では、福祉サービス利用援助事業（山形県社会福祉協議会受託）により、判断能力が不十分で日常生活に不安のある方に、福祉サービスを利用する際のお手伝いや利用料の支払い、日常的な金銭管理のお手伝いをおこなっています。鶴岡市では106人（11月末現在）の方から、この事業をご利用いただいておりますが、ご本人と契約を結んでの利用となることから、契約内容が理解できないほど判断能力が低下されている場合はこの事業でお手伝いを行うことができません。

このため、市社協では、今年度から**権利擁護ネットワーク構築事業**（①成年後見制度に関する相談・申立て支援、②法人後見、③関係団体と連携した周知啓発活動）を**新たにスタート**しました。

●“気軽に”ご相談ください

何らかの事情で、自分で十分な判断が出来ずにお金の管理や引き出しが出来ない等で困っている方は、お気軽にご相談ください。

「福祉サービス利用援助事業」や「成年後見制度」に関する相談をお受けします。



●法人後見って？

法人後見とは「社会福祉法人」や「社団法人」「NPO法人」等の法人が成年後見人等に就任し、**後見事務を行うこと**をいいます。成年後見人等に就任すると、**ご本人に代わって契約などを行ったり、ご本人が行った不利益な契約を取り消したり**することができるようになります。

●制度への理解を深めていただくために

市社協では「福祉サービス利用援助事業」や「成年後見制度」の理解を深めていくために、関係機関向けの成年後見公開講座を開催し、130名を超える方々にご参加いただきました。

●権利擁護ネットワークの構築を目指して

誰もが**住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らしていける環境**をつくるために、行政や福祉・保健・医療・法律等の関係団体と連携を深めながら、本市の**権利擁護システムを構築し、関係機関とのネットワークを強化**していきます。



熱心に話に聞き入る関係機関の皆さん



貴重な事例を提供いただいたパネラーの皆さん

羽黒地域

地域の「安心」を考える座談会 ～「ささえ合い」の地域づくりを目指し課題を共有～

市社協では、住民主体の地域福祉活動の充実を図るため、各地域で「住民座談会（地域課題やニーズ等について話し合う）」や「地域福祉連絡会議（地域課題に対する検討の場）」の実施をすすめています。近年は、地域で開催される「座談会」に、ケア推進担当者（市社協・包括支援センター・保健師）等の関係機関も参加し、地域課題の把握・共有が行われている地域もあります。今回は、羽黒地域の活動を紹介します。

「高齢者が住み慣れた集落で幸せに暮らすには」をテーマに

今年度羽黒町泉地区では、4ブロックに分け「泉地区の高齢者が住み慣れた集落で幸せに暮らすには」を

テーマに、区長・民生委員・婦人会役員・公民館長・ケア推進担当者と地域ケアネットワーク会議を行っています。地域課題と今後どんな風だったら幸せに暮らせるか等をカードに記入し、より良い地域にするために沢山意見を出し合う事ができました。

「たすけ合い」「ささえ合い」の声掛けとともに…

羽黒町手向地区の松原町では、毎年11月になると地域の一人暮らし高齢者宅を集落役員・民生委員・消防団員が訪問し、風邪など引かないようにと声を掛け「体調管理」を促したり「火の用心」への注意を呼び掛けるなどの「見守り活動」が行われています。今年は、その見守り活動の後に、「消防防災訓練」と「福祉たすけ合いささえ合い座談会」が開催されました。

地域の中での日常的な協力活動（見守り・ゴミ捨て・除雪など）について再度



「風邪ひぐなよ～」
「火の元ぎつけでのお～」

確認しながら「ゴミを捨てる事だけでなく、分別する事が難しくなっている」「どこまでお手伝い（協力）していいのかわからない（迷う）事がある」等の意見が出され、地域課題の現状について、活発な意見交換が行なわれました。

座談会の最後には、ここで生まれた人がここで暮らしていけるように、また、他所から来た人が暮らしやすく長く暮らしていけるように「皆で知恵を出し合い、取り組んでいきたい」という思いと、これから取り組むべき課題を再認識する場となりました。



「皆で知恵だそぜえ～」



「もっけだのうー」
「おだがいさまだー」

会長 難波 玉記

新年あけましておめでとうございます。今年も良い年でありますよう市民の皆様のご幸をお祈り申し上げます。

昨年は自然災害の多い年でありましたが、他方、米の収穫をはじめ、農産物、海産物等の恵みの多かった年でもあると、過ぎ去った年には感謝するべきものと振り返っております。

本年、鶴岡市社会福祉協議会では、地域福祉事業である地域の社会福祉協議会の活動を中心として、その活動の全面支援をはじめ、高齢者福祉事業、多種多様な介護事業の展開、更に、豊浦地区に多機能施設「はちもり」の四月開所に向けて取り組んで参ります。また、障害福祉事業では、各種催事における社会参加の促進、ボランティア活動等、積極的に進めています。更に、児童福祉事業では、新たな陽光児童館（市指定管理）の四月開館に伴い、児童福祉事業の運営、児童・子どもたちの健全育成に更に努めて参ります。

日本経済は上向きといわれておりますが、国民一人ひとりの生活の中で実感されるにはまだほど遠く、厳しい経済、雇用停滞が続いております。また、生活困窮世帯の増加、人口の減少と少子化、高齢化の進展、地域連携の希薄化等により、様々な生活福祉の課題等が増加し、複雑化してきております。加えて、まだまだ足りないと思われる日本の様々な災害地の被災者支援、ボランティア活動の強化等、市民の皆様と鶴岡市社会福祉協議会が一体となり、一步一步前進し、取り組んでいかなければなりません。そのために「福祉とは何ぞや」と、福祉の原点を問い直しながら、職員一同が日々研鑽し、ソフト面の基本を更に勉強しているところであります。

今日、こうして新年を迎え、あらためて「もっけだのうー」「おだがいさまだー」の会話が飛び交うまちづくりを目指し、皆様とともに、より良い年を作り上げていかなければならないと実感しております。

本年も、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

情報掲示板

鶴岡福祉バス抽選会(4~6月)事前申請受付のお知らせ

鶴岡福祉バスの抽選会(平成26年4月~6月予約分)のための事前申請を次の日程で受付ます。

- 申請期間 平成26年1月29日(水)~2月12日(水)まで。
※1団体1回の予約ができます。
- 対象 原則として合併前の鶴岡市に住所を有する個人または団体。
- 申込み 申請書は鶴岡福祉センター（にこ♡ふる2階）に準備しております。

- 問合せ 鶴岡市社会福祉協議会 総務課
☎24-0053（詳しい利用案内についてもこちらへお問い合わせ下さい）
- 利用できる活動 福祉バスを利用できる活動は、地域福祉の推進を図るために福祉関係団体等が実施または参加する講習会、研修会、相談会、先進地視察、及び高齢者スポーツ、障がい者スポーツ、並びにボランティア活動等の事業となっています。

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます
(平成25年10月10日~12月9日までのご寄附を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センターへ

八沢会 様 100,000円
鶴岡市立荘内看護専門学校
看学祭実行委員会 様 10,000円
真言宗豊山派 仏教青年団 様 80,220円

◎藤島福祉センターへ

曹洞宗山形県第三宗務所 様 50,000円

◎羽黒福祉センターへ

田川建設労働組合 羽黒支部 様 8,000円

◎朝日福祉センターへ

田川建設労働組合 朝日分会 様 24,200円

◎温海福祉センターへ

匿名 10,000円
魚住 芳郎 様 30,000円

大滝 淑勝 様 10,000円

★東日本大震災の避難者支援へ

志賀 武尚 様 15,685円
岡本 清彦 様 99,475円

★老人デイサービスセンターふれあいへ

ヤママル成澤水産 様 ホタテ52枚
久上工藤商店 様 豚バラ肉1kg

★とよらデイサービスセンターへ

ヤママル成澤水産 様 ホタテ53枚

★温海デイサービスセンター愛寿園へ

佐藤 重一 様 20,000円

★高齢者福祉センターおおやまへ

ヤママル成澤水産 様 ホタテ105枚

久上工藤商店 様

豚バラ肉3kg

★くしびき西部保育園へ

出羽商工会工業部櫛引支部 様、田川建設
労働組合櫛引支部 様 絵本各種（23冊）

★鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるまへ

ヤママル成澤水産 様 ホタテ53枚
久上工藤商店 様 豚バラ肉1kg
船山弥左エ門 様 リンゴ15ヶ(段ボール1箱)
マックスバリュ鶴岡南店 様
クリスマスプレゼント 90セット

★特別指定寄附（はばたき・工房せいへ）

庄内ヤクルト販売(株) 様、庄内ヤクルト販売店
親交会 様 各50,000円

おだがいさま

第50号

平成26年1月1日発行

発行部数 49,300部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会

鶴岡市泉町5番30号（にこ♡ふる2階）

TEL 24-0053 FAX 23-9110

ホームページ <http://www.shk01.jp/>

鶴岡福祉センター TEL 24-0053

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

櫛引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-2114

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。